



講座の様子



子どもと保育研究所ぷろほのでは26の講座があり、19名の講師の先生がいます！

保育心理・感覚統合・子どもの権利・発達検査・カウンセリング・臨床心理・心理演習・障がい児保育・個別支援・絵画療法・芸術療法・保育人間学・ストレスケア・ドラマワーク・音楽療法・タッチケア&わらべうた・親支援プログラム・言語治療・アセスメント・表現療法（文芸）・心と身体・発達心理・事例研究・総合演習・保育社会学・福祉人間学

講座は、座学や実際に動いたり、作ったり、見学に行ったり…と様々。

「明日からの保育に即役立つ」そして、「未来の保育に長く役立つ」がたくさんです。

休憩中には講師の先生とお話したり、受講生同士お話したり、お茶とお菓子でホッと一息…素敵な仲間ができること間違いなし！

3ヶ月の基本受講や分割受講の他、1科目からの受講もできます。公開講座や短期講座（1日講座や3日講座）なども行っておりますので、ご都合に合わせてご受講ください。

ご不明な点はお気軽にお問い合わせくださいね。メールでも結構です(*^_^*)

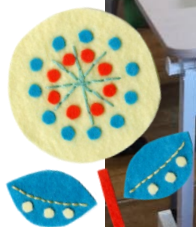


教室は
こんな感じ

2017年9月より

北九州から飯塚へと移転しました。

大屋根ログハウスの教室です♪



絵画療法

小川 直美先生

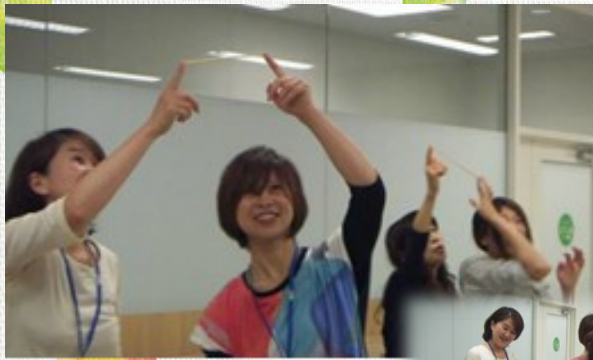


クレパス画を中心に、コラージュやコラージュBOXも製作します。

製作過程で様々な気づきがあります。また、描いた後に題名を付けることで‘自分’と向きあいます。

自己表現のツールとして誰でも簡単に保育に取り入れることができます！





ドラマワーク

吉柳 佳代子先生



「ドラマ」とは何か…コミュニケーションゲームやインプロを使ったワークショップを体験し、物語をあそび、最終的には、保育の中で役立つカリキュラムを作成します。

‘教え込み’や‘やらせ’の生活発表会から“子ども自身が楽しみ遊びこむ”発表会へ！ヒント満載の講座です！

音楽療法

西林 淑子先生



音楽療法の概論や方法・実践例などを学び、音楽療法としてのリトミックを学びます。

ピアノが苦手でも大丈夫!! 西林先生マジックで簡単に弾けるようになります♪

リトミックを実際に保育に取り入れる方法も学びます。



2015/06/16

感覚統合

新庄 玉恵先生

感覚統合理論を学び、子どもを理解する視点を学びます。

どのような遊びが脳を育てるのか？日常の保育で活かすには？要素について考え遊びを体験してみたりもします。

保育の中で、落ち着きのない・ボーとしている・色々な癖がある・動作が雑で乱暴・姿勢が悪い・不器用・怖がり…そんなお子さんいませんか？

感覚統合的に分析して理解を深めます。



2015/06/12



2019.10.21



表現療法

(文芸)

ことばあそびからことばの拡がりを楽しみます。

また、子どもたちをひきつけるワクワクするお話創作にチャレンジします。

また、絵本セラピーやリレー童話なども体験します。



2015/07/18

保育心理

保育現場における子どもの心理への理解を深め、心に寄り添う保育者と保育のあり方を考える講座。

子育て環境の変化やメディアのことも学びます。

また、保育環境を子どもの視点で見直したり、様々な園の保育環境をご紹介します。



タッチケアとわらべうたのコラボは
ぷろほオリジナル！

1カ月の赤ちゃんから5歳児までのタッチケ
アとあそばせあそび、そしてわらべうた…
細かく丁寧に学びます。

対子どもだけでなく、職員間や保護者支
援にも役立ちます。

タッチケア & わらべうた

吉柳三枝子先生 大屋省子先生



ぷろほの講座は12コマの6日間
講座。

年に1～2回程度、0歳～2歳児に
特化した1日間4コマの集中講座
も開催しています！



子どもの権利

重永 侑紀先生

子どもの年齢や発達に関わらず、人権の主体者は常に子どもであることを認識して保育や子育て支援に従事できるような「子どもの権利」、「児童虐待」などの知識とスキルを学びます。

人権の歴史やトラウマ・DV等についても学びます。

発達検査

発達検査の項目の一つひとつは、子どもと関わりながらチェックできるものが多いです。

保育者ならではの、遊びの中で発達のデコボコをつかみ、どう明日からの保育に結び付けていくかを体験的に学びます。

カウンセリング

カウンセリングマインドの基本理解と実践や、プレイセラピーの事例から保育に通ずるものを学びます。

また、支援者としてまず「自己を知る」体験、そこから自分の課題を見出します。

臨床心理

岡田 健一先生

子どもの心をどのように捉えればよいのか、基本的な視点を学びます。また、虐待について社会的な背景や親の心理的な問題についても学びます。

後半は、箱庭療法やPTSD等についても学びます。

心理演習

「相手の立場に立つ」、「子どもの視点に立つ」ということを「一人称での文章化」やロールプレーを通じて体験的に学習します。また、支援ニーズのある子どもの視点で保育の日常を見直し、サポートブックを作成します。

障がい児保育

原 陽一郎先生

障がいの特性を理解し、その原因や対応についての基礎的な情報を提供していただきます。

また、療育との連携や保護者支援についても学びます。

先生の実体験を交えた講義が人気です。



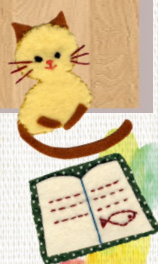
保育の中で気になる子どもの一人ひとりに寄り添った支援が出来るために、どのような情報を日常の行動の中からとらえ、仮説を組み立て、支援計画へとつなげていくかを学びます。

この講座では、受講生以外の方が事例を持参してスーパービジョンを受けることができます。

※スーパービジョン1コマ3,000円でご受講いただけます

個別支援

保育活動は芸術的側面を持ち、それが芸術療法的であるほど、子どもの健康な精神発達を支える力を持ちます。子どもにとって必要な自己表現力を育てるために、保育の中での芸術的なアプローチをどう活かすのかを学びます。



芸術療法

保育人間学

保育を支える人間観を講師それぞれの立場から語っていただき、生命や人生をどうとらえて子どもたちと向き合っていくのかを共に考えます。

※公開講座の回もあります！



ストレスケア

※公開講座

東日本大震災緊急子どもサポートチーム代表

佐藤秀明先生と

大分特別支援教育室フリーリー代表

梶原陽子先生の

震災後のストレスケアと発達障がいの子ども・青年とのかかわり方を学ぶ公開講座です。



言語障害のある子どもの観察や検査をもとに特性やつまずきを明らかにし、一人ひとりのつまずきに応じた支援の仕方について考えるとともに方法を学び、保護者の支援の方法や関係機関との連携についても提供いたします。

また、言語保育発達検査のチェックポイントと改善のための保育の工夫のあり方を学びます。

言語治療 アセスメント

親支援 プログラム

岡田 健一先生



保育者にとって大きな課題になっている保護者支援。一般的なカウンセリングではなく、親支援のためのプログラムを具体的に体験的に学びます。

発達段階に応じた心身の健康を維持推進することが保育者の責務で、子どもの心理・社会的ストレスから生じる心身の異常（心身症）を学習し具体的な対応を習得します。

心と身体

阪田 保隆先生



発達心理



それぞれの年齢において十分に体験し満たされて育ってほしい発達の課題。心の発達における課題を保育の中でどのように具体化して実践してゆくの、すぐに役立つ発達理解を学びます。

事例研究

受講生自身の出会った個別の事例をまとめます。
まとめ方、レポート提示の方法、提示されたレポートへの助言方法までを学びます。



自分なりのテーマに基づいて、これまでの自分の活動を論文にまとめます。

総合演習

保育社会学

藤瀬宗子先生

保育者として、直面している社会の背景にも目を向けることは欠かせません。

子どもを取り巻く社会の動向やシステム、また、子どもと共に生活する保育者の役割を学びます。

障がいと保育

(秋期・冬期) 原 陽一郎先生

‘障がい’の概念を学び、保育の中で何が出来るのかを学びます。

また、福祉の理念、自立生活と支援、出生前診断についてなど、じっくりていねいに学びます。

福祉人間学

(春期) 高石 伸人先生



同窓会～♪

交流会や同窓会もほぼ毎期開催しています。
各地で園のリーダーとして活躍している方たちとの
仲間が広がります♪



短期集中講座

- 言語保育セラピスト講座（3日間講座）
- 乳幼児メディアアドバイザー講座（1日講座）
- 各種キャリアアップ講座（3日間講座）

各地で開催しています。

詳しくはお問い合わせください。

